様式３（2015.06改）

作成日　平成30年3月25日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395700244
事業所名	グループホームうのさと茜邸

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	自治会に加入し、地域活動の情報を収取し地域行事への参加を促している。近隣に小学校やコミュニティーセンターもあり、行事参加を目指して調整もしている。 施設は理美容等、地域資源を利用した利用者の生活支援に努めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は2ヶ月に1回、併設施設と共同で高齢者支援センターや地域の区長・民生委員や利用者、利用者家族の参加を得て開催し、施設の状況報告から提案・相談事項まで積極的な意見交換がされサービス向上に活かしている。開設から現在までに5回の開催があり、6回目の開催が決定しており年度内に行われる。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会への参加のほか、報告・届出のため定期的に窓口訪問している。 高齢者支援センターからは施設を利用した認知症カフェ(オレンジカフェ)の開催するなど良好な協力関係が築けている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	年1回の家族会や面会時、電話連絡の際に意見や要望を聞き取っている。利用者家族からの要望で、利用者の趣味(将棋)の継続のためボランティアの受入れも行っている。聞き取った苦情・相談は連絡ノートを利用し職員間で情報共有している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	―
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	―
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

① 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

② 運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④ 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ① 運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ① 家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	○		